

中学校数学科採点基準

6枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 [例]		採 点 上 の 注 意	配 点				
1	1	(1)	ア 4		3	6			
		(2)	イ 1		3				
	2	(1)	ウ	1	2つとも合っているもの だけを正答とする。	2	7		
			エ	5					
			オ	1					
		(2)	カ	5	2つとも合っているもの だけを正答とする。	2			
			キ	1					
			ク	9					
	3		ケ	2	2つとも合っているもの だけを正答とする。	3	9		
			コ	2					
			サ	2					
			シ	4					
			ス	7	5つとも合っているもの だけを正答とする。	1			
			セ	6					
			ソ	1					
			タ	1					
			チ	6					
			ツ	—					
			テ	1				3つとも合っているもの だけを正答とする。	2
			ト	2					
	4		ナ	0	2つとも合っているもの だけを正答とする。	2	12		
			ニ	2					
			ヌ	2					
			ネ	1					
			ノ	0	2つとも合っているもの だけを正答とする。	3			
			ハ	1					
			ヒ	1					
			フ	2					
5	(1)	ヘ	2	2つとも合っているもの だけを正答とする。	2	7			
		ホ	5						
		マ	1						
		ミ	0						
	(2)	ム	—	3つとも合っているもの だけを正答とする。	3				
		メ	1						
		モ	2						
6	(1)	ヤ	2	2つとも合っているもの だけを正答とする。	3	9			
		ユ	4						
		ヨ	1						
		ラ	6						
	(2)	リ	1	4つとも合っているもの だけを正答とする。	3				
		ル	3						
		レ	1						
		ロ	3						

中学校数学科採点基準

6枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 [例]		採 点 上 の 注 意	配 点								
2	1	(1)	ア 4		4	8							
		(2)	イ 2		4								
	2	(1)	ウ 2	エ 8	2つとも合っているもの だけを正答とする。	3	10						
			オ 9			3							
		(2)	カ 1		4								
3		ア 2	イ 1	ウ 2	エ 3	オ 2	5つとも合っているもの だけを正答とする。	3					
		カ ー											
		キ 5							ク 3	ケ ー	3つとも合っているもの だけを正答とする。	3	
		コ 5											
		サ 9							シ 2	ス 9	セ ー	7つとも合っているもの だけを正答とする。	2
	ソ 1												
	タ 9												
	チ 2												
	ツ 9	テ 1	ト 3	ナ 3	ニ 2	ヌ 1	ネ 6	2つとも合っているもの だけを正答とする。	2				
	ア 3												
	イ 3									ウ 2	エ ー	4つとも合っているもの だけを正答とする。	4
	オ 1												
	4		カ 2	キ 3	ク 1	ケ 2	コ 7	2つとも合っているもの だけを正答とする。	4				
			サ 3										
				ア 3	イ 3	ウ 2	エ ー	オ 1	2つとも合っているもの だけを正答とする。	2			
				カ 2									
				サ 3									

中学校数学科採点基準

6枚のうち3

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]		採 点 上 の 注 意	配 点
5	高さ	イ	高さ, 根拠とも合っているものだけを正答とする。	20
	根拠	<p>点B, 点Cにいる山本さんの目の位置を, それぞれ点B', 点C'とする。                      点B'を通り, 線分BAと平行な直線が線分ATと交わる点をA'とする。</p> <p><math>\triangle A'B'C'</math>において  <math>\angle B'A'C' = 180^\circ - (25^\circ + 82^\circ) = 73^\circ</math>                      であるから, 正弦定理により  <math display="block">A'B' = \frac{180}{\sin 73^\circ} \cdot \sin 82^\circ</math></p> <p><math>\triangle TA'B'</math>は<math>\angle TA'B' = 90^\circ</math>の直角三角形であるから  <math display="block">A'T = A'B' \tan 18^\circ</math> <math display="block">= \frac{180}{\sin 73^\circ} \cdot \sin 82^\circ \cdot \tan 18^\circ</math></p> <p>山本さんの目の高さは1.6mであることから  <math>AA' = BB' = 1.6</math></p> <p>よって, 電波塔の高さATは  <math display="block">AT = A'T + AA'</math> <math display="block">= \frac{180}{\sin 73^\circ} \cdot \sin 82^\circ \cdot \tan 18^\circ + 1.6</math> <math display="block">= 180 \times 0.9903 \times 0.3249 \div 0.9563 + 1.6</math> <math display="block">= 62.16125 \dots</math></p> <p>したがって, 電波塔の高さとして最も適当なものはイの62mである。</p>		

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]	採 点 上 の 注 意	配 点
1	<p><math>C_1: y = x^2</math> において, <math>y' = 2x</math>                  よって, <math>l</math> と <math>C_1</math> との接点を <math>(p, p^2)</math> とすると, <math>l</math> の方程式は  <math>y - p^2 = 2p(x - p)</math>  <math>y = 2px - p^2 \dots\dots①</math></p> <p>また, <math>C_2: y = \frac{1}{x}</math> において, <math>y' = -\frac{1}{x^2}</math>                  よって, <math>l</math> と <math>C_2</math> との接点を <math>(q, \frac{1}{q})</math> とすると, <math>l</math> の方程式は  <math>y - \frac{1}{q} = -\frac{1}{q^2}(x - q)</math>  <math>y = -\frac{1}{q^2}x + \frac{2}{q} \dots\dots②</math></p> <p>①, ②は一致するから  <math display="block">\begin{cases} 2p = -\frac{1}{q^2} \\ -p^2 = \frac{2}{q} \end{cases}</math>                 これを解いて, <math>p = -2, q = -\frac{1}{2}</math>                  ①から, <math>y = -4x - 4</math></p>		10
6 2	<p><math>p = -2</math> より, <math>l</math> と <math>C_1</math> との接点は <math>(-2, 4)</math> である。</p> <p><math>y = -4x - 4</math> を <math>x</math> について解くと, <math>x = -\frac{y}{4} - 1</math>                  また, <math>y = x^2</math> を <math>x</math> について解くと, <math>x = \pm\sqrt{y}</math></p> <p><math>0 \leq y \leq 4</math> において <math> \frac{-y}{4} - 1  \geq  -\sqrt{y} </math></p> <p><math>l</math> と <math>C_1</math>, および <math>x</math> 軸で囲まれた部分が, <math>y</math> 軸の周りに1回転してできる立体の体積を <math>V</math> とすると</p> $V = \pi \int_0^4 \left(-\frac{y}{4} - 1\right)^2 dy - \pi \int_0^4 (-\sqrt{y})^2 dy$ $= \pi \left\{ \int_0^4 \left(-\frac{y}{4} - 1\right)^2 dy - \int_0^4 (-\sqrt{y})^2 dy \right\}$ $= \pi \left\{ \left[ \frac{4}{3} \left(\frac{y}{4} + 1\right)^3 \right]_0^4 - \left[ \frac{y^2}{2} \right]_0^4 \right\}$ $= \pi \left\{ \left(\frac{32}{3} - \frac{4}{3}\right) - (8 - 0) \right\}$ $= \frac{4}{3}\pi$		20 10

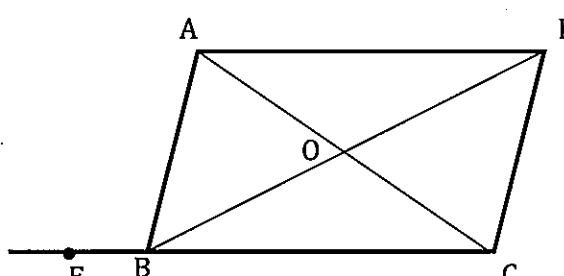
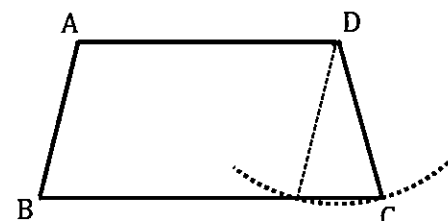
中学校数学科採点基準

6枚のうち5

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]	採 点 上 の 注 意	配 点
7	<p>CBを延長した直線と、DMを延長した直線の交点をFとする。                      四角形ABCDは正方形なので  <math>AB = BC = CD = DA</math> ……①  <math>\angle A = \angle B = \angle BCD = \angle CDA = 90^\circ</math> ……②</p> <p><math>\triangle ADM</math>と<math>\triangle BFM</math>において                      ②より <math>\angle DAM = \angle FBM = 90^\circ</math> ……③                      MはABの中点なので <math>AM = BM</math> ……④                      対頂角は等しいので <math>\angle AMD = \angle BMF</math> ……⑤                      ③, ④, ⑤より, 1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しいので  <math>\triangle ADM \cong \triangle BFM</math>                      これより <math>AD = BF</math> ……⑥</p> <p>①, ⑥より <math>BF = BA = BC</math>であり                      Bを中心とする半径BAの円は, 点F, 点Cを通る。</p> <p>円周角の定理より <math>\angle CEF = 90^\circ</math> ……⑦                      ⑦より <math>\angle CED = 90^\circ</math> ……⑧</p> <p><math>\triangle DMA</math>と<math>\triangle CDE</math>において,                      ②, ⑧より <math>\angle DAM = \angle CED = 90^\circ</math> ……⑨  <math>AB \parallel CD</math>より <math>\angle DMA = \angle CDE</math> (錯角) ……⑩                      ⑨, ⑩より, 2組の角がそれぞれ等しいので  <math>\triangle DMA \sim \triangle CDE</math></p>		<p>12</p> <p>20</p>
2	<p><math>\triangle DMA</math>で, <math>AM = 1</math>とすると, <math>AD = 2, DM = \sqrt{5}</math>  <math>\triangle CDE</math>において, <math>CD = 2</math>だから,  <math>\triangle DMA</math>と<math>\triangle CDE</math>の相似比は<math>\sqrt{5} : 2</math>                      したがって, <math>DE = \frac{2\sqrt{5}}{5}</math> ……①                      また, <math>EM = DM - DE = \sqrt{5} - \frac{2\sqrt{5}}{5} = \frac{3\sqrt{5}}{5}</math> ……②                      ①, ②より, <math>L_1 : L_2 = ME : ED = 3 : 2</math></p>		8

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 (例)		採 点 上 の 注 意	配 点	
8	1	ア	2, 4	2つとも合っているものだけを正答とする。	6	1 2
	2	イ	1		6	
9	1	辺 CB を延長し、その延長線上に点 E をとる。 		内容を正しくとらえていけば、表現は異なってもよい。	1 2	2 6
	2	右の図のように四角形 ABCD が「AD//BC, AB = DC」を満たしていても、平行四辺形にならないものがあることに気付かせ、【II】の条件では四角形 ABCD が平行四辺形であるといえないことを理解させる。 			問いを正しくとらえていけば、内容は異なってもよい。	